

# 重症障がい児にも対応

党愛知県議団

## 新築の医療療育施設(岡崎市)を視察

公明党愛知県議団(渡会克明団長)はこのほど、県立心身障害児療育センター第二青い鳥学園を移転新築

した「県三河青い鳥医療療育センター」(愛知県岡崎市)を視察し、施設の概要について説明を受けると

もに、各設備を見て回った。同センターは、これまで障がい児・者の診療や身体障がい児の入院・入所機能



県三河青い鳥医療療育センターで各設備の機能について説明を受ける党愛知県議団(右側6人)

を備えていたが、今回の移転新築により重症心身障がい児・者が入所・入院できる病棟を整備し、病床も計140床に拡充。さらに、反

射マーカールとカメラで歩行機能を高度に分析する三次元動作解析装置を導入したほか、診療科目も増やした。吉橋裕治センター長は、

県議団に対し、移転新築により施設の機能が充実したことを説明した上で今後の課題として、同センターまでの交通手段の充実や小児

科医の確保などを挙げた。これに対し、渡会団長は「国会議員とも連携し、利用者が増えやすい環境整備に取り組む」と答えた。